

第2回大阪子ども虐待医学勉強会のご案内

平成24年8月3日（土）と4日（日）に大阪市立総合医療センターさくらホールにて第4回日本子ども虐待医学研究会・学術集会が開催されます。大阪府における子ども虐待医学の裾野をより一層広げ、現状よりもさらにレベルアップすることを目的に、第2回大阪子ども虐待医学勉強会を以下のように企画しました。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

第4回日本子ども虐待医学研究会・学術集会 大会長（市立豊中病院小児科） 松岡太郎

日時:平成24年3月17日土曜日 午後2時30分から6時まで

場所:国立病院機構 大阪医療センター 災害医療棟 2階 研修室

〒540-0006 大阪府中央区法円坂 2-1-14 TEL 06-6942-1331

参加費:500円(会場費と資料代・お茶代として)

テーマ:医療ネグレクト（プログラムの詳細は第2面に）

【ミニレクチャー】14:30から

「医療ネグレクトとは？」 市立豊中病院小児科 松岡太郎

【症例呈示】14:50から

- ・枚方市民病院 小児科 洪 真紀先生
- ・和泉市立病院 小児科 榎本 誠先生
- ・阪南中央病院 小児科 志水信彦先生
- ・淀川キリスト教病院 小児科 和田珠希先生

【講演】16:30から

『ネグレクトの現状と支援～変わる親、変わらない親～』

大阪府立母子保健総合医療センター 企画調査部 佐藤拓代先生



*医療関係者（医師、歯科医師、看護師、助産師、保健師、MSW、臨床心理士など）を対象とさせていただきます。

*参加希望者は、氏名・所属・職種を明記の上、市立豊中病院小児科松岡太郎（tarochan@chp.toyonaka.osaka.jp）まで、「第2回大阪勉強会参加希望」としてご連絡ください。

*当勉強会に関する最新情報は、日本子ども虐待医学研究会のホームページ（<http://jamscan.childfirst.or.jp>）でご確認ください。

第2回大阪子ども虐待医学勉強会プログラム

テーマ： 医療ネグレクト

プログラム（敬称略）

14：30～

【ミニレクチャー】

「医療ネグレクトとは？」 市立豊中病院小児科 松岡太郎

14：50～

【症例検討】座長 市立豊中病院小児科 松岡太郎

- ・ 著明な肺機能低下を来たし、ネグレクトにて保護された男児例
枚方市民病院小児科
洪 真紀
大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科
錦戸知喜
- ・ 父が障害を受容できず、治療が遅れた VSD 合併ダウン症児の1例
和泉市立病院小児科
榎本 誠、坂東賢二、林 絵里、佐久間悟、村上城子
- ・ 統合失調症の母より出生し、生後4ヶ月で自宅で死亡した1例
阪南中央病院小児科¹⁾、医療福祉課²⁾、産婦人科³⁾
志水信彦¹⁾、青木興子²⁾、金森憲明¹⁾、山本征也¹⁾、楠本裕紀³⁾、山柘誠一³⁾、
中田成慶¹⁾
- ・ 当院 NICU における Nissen 手術拒否の2例
淀川キリスト教病院小児科
和田珠希、亀井良哉、西原正人、和田浩、下田公子、鷲尾祥子、鍋谷まこと

16：30～

【講演】座長 国立病院機構 大阪医療センター脳神経外科 山崎麻美

『ネグレクトの現状と支援～変われる親、変わらない親～』

大阪府立母子保健総合医療センター 企画調査部 佐藤拓代